

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	日常的な外出が平等に行うのが困難になりつつあり、職員数や重度化にて減ってきている。重度の方が本当に外出を望んでいるのかわからない中で、ご家族のご理解と意向の聞き取りが再度必要になっている。	行事ではない日常の外出を気候や体調も考慮しながら、ご家族のご協力も含め減らさないよう努力する。	ご家族への理解を頂くために担当者会議での日常的な外出の参加の有無や支援を依頼・調整を行い、本当にそのご利用者にあった外出支援をしていきたい。	6月
2	10	ご家族のグループホームとはどのような事業所が、もう一度確認、ご理解が難しく、苦情が繋がる恐れがある。	グループホームの本来の働きをご家族にご理解して頂く。	家族会等を通し、グループホームの主旨とプラスのサービスを理解して頂き、全て事業所で請け負うのではなく、ご家族のご協力を頂けるよう促す。	12月
3					月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。